

2 (AB) 音モールス ツールの作成

- ①乳飲料の空き容器に針金で持ち手をつけます。
- ②2つつくって、片方の上の部分をハサミなどでカットします。
- ③硬い材料に持ち手をつけます。 これで完成です。

上の部分をカットしますが、切りすぎると音が高くなりすぎて聞こえにくくなります。



硬い方が、音がハッキリします、

電話を使って、リモート2音モールスにトライ。

- ①はじめに道具を用意します。
 - ★2つ違う音の出る道具（お鍋など身近なものでOK）
- ②お相手に電話をかけます。（準備もありますから、事前に連絡を）
- ③準備ができたなら、どちらが送るかを決めて、2音モールスをはじめます。
- ④はじめは練習が良いかもしれません。
- ⑤時間は、5分～10分くらい。電話代がかかりますし、脳も疲れます。
 - ★信号（トンカンの音）だけを送って電話を切り、解読ができたなら、確認のために電話をするようにしても良いかもしれません。

お約束の予定…などの確認に、2音モールスを使ってみると、予定が文字になりますので、忘れることが少なくなりそうです。